

「中小企業の健康経営評価基準(協会けんぽヘルスター認定制度)の創設」

■取組の目的

- ・ 中小企業の「健康経営」評価基準を策定し、ランクアップを目指す仕掛けを作り健康経営に向けた取り組み変容へのモチベーションに働きかけます。

■概要

- ・ 健診データを活用し、企業ごとの健診スコアを算出しランキング！
- ・ 上位の事業所にアンケートを行い総合点に応じて一つ星から三つ星までの認定証を発行

【認定の流れ】

STEP1

1次評価：健診スコア算出
《定量的評価》

- ・ 社員の健診データをもとに、事業所ごとにスコア化し、健診受診率80%以上、受診者10人以上でスコア一定以上事業所を協会けんぽでチェックし選定。

2次評価：ヒアリング調査
《定性的評価》

- ・ 1次評価で選定された事業所へ健康経営取り組み状況チェックシート(調査票)を送付し、回答いただきます。

健康経営取り組み事業所として登録！

調査票に回答された事業所をスコアに応じて☆～☆☆☆認定

協会けんぽから認定証が交付されます。



「中小企業の健康経営評価基準(協会けんぽヘルスター認定制度)の創設」

■ヘルスター認定事業所のメリット

・健康な社員が増えることで、企業の生産性・収益性が高まり、企業価値が向上することに加え以下のメリットがあります。

1. メディア（熊本日日新聞）での公表

2. 支部ウェブサイトにおける公表

健康経営実践企業として支部ウェブサイトにも社名が掲載されることで「従業員を大切にしている企業」としてイメージアップになる

3. 銀行融資の金利優遇（事業主インセンティブ）

認定証をお持ちの企業は、貸付金利優遇制度が利用できる（判断は銀行の判断基準によるもの）

→肥後銀行「ひぎん健康企業おうえん融資制度」の利用
他の金融機関についても、今後、新設に向け調整



職場における健康づくりをサポートし、

- ①健診受診率・保健指導利用率向上
- ②重症化予防
- ③生産性の向上
- ④欠勤日数の減少
- ⑤離職率の減少

健康経営に取り組み、絶好調社員であられる企業を増やします！

全国健康保険協会 熊本支部

支部長 齊藤 和則

加入事業所：約25,000社

加入者ご本人（被保険者数）：約34万人

URL：<http://www.kyoukaikenpo.or.jp/shibu/kumamoto/>

